

平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕 (連結)

平成30年2月9日

上場会社名 日本プラスト株式会社 上場取引所 東

コード番号 7291 URL http://www.n-plast.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)永野 博久

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 野村 豊 TEL 0544-58-9060

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 一

四半期決算補足説明資料作成の有無:無 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年12月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	85, 073	△10.5	2, 328	△52. 1	2, 431	△43.8	1, 263	△64.5
29年3月期第3四半期	95, 103	△8.3	4, 862	33. 9	4, 329	56. 9	3, 560	96. 4

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,329百万円 (−%) 29年3月期第3四半期 △190百万円 (−%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	78. 72	_
29年3月期第3四半期	219. 39	_

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	76, 323	29, 935	39. 2
29年3月期	81, 148	25, 718	31. 6

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 29,935百万円 29年3月期 25,718百万円

2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計							
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭				
29年3月期	_	5. 50	_	6. 50	12. 00				
30年3月期	_	6. 50	_						
30年3月期(予想)				8. 50	15. 00				

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

30年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 6円50銭 記念配当 2円00銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115, 000	△10.6	3, 300	△41.8	3, 400	△33. 4	1, 900	△52.3	112. 94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有

連結業績予想の修正については、本日(平成30年2月9日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有
 - (注)詳細は、添付資料 P.7 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記 事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
① ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	19, 410, 000株	29年3月期	19, 410, 000株
30年3月期3Q	498,010株	29年3月期	3, 672, 427株
30年3月期3Q	16, 054, 811株	29年3月期3Q	16, 228, 053株

- ※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1	当!	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)) 財政状態に関する説明	2
	(3)) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2	四3	半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
		四半期連結損益計算書	
		第3四半期連結累計期間	5
		四半期連結包括利益計算書	
		第3四半期連結累計期間	6
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
		(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
		(セグメント情報)	7
		(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境に改善の動きが見られ、また、個人消費の持ち直しの動きも見られるなど、緩やかな回復基調が続いております。また、海外においては、米国経済が堅調に推移したことに加え、中国及びアジア地域においても持ち直しの動きがみられるなど全体的に緩やかな回復基調となりました。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間における売上高は、主に北米における当社の主力車種の減産影響等により前年同期比10.5%減の85,073百万円となりました。損益面では、減収影響等により営業利益は前年同期比52.1%減の2,328百万円、経常利益は前年同期比43.8%減の2,431百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比64.5%減の1,263百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、76,323百万円となり、前連結会計年度に比べ4,825百万円減少しました。これは受取手形及び売掛金の減少1,679百万円、現金及び預金の減少1,586百万円が主な要因であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、46,387百万円となり、前連結会計年度に比べ9,042百万円減少しました。これは長期借入金の減少2,267百万円、支払手形及び買掛金の減少1,979百万円、短期借入金の減少1,975百万円が主な要因であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、29,935百万円となり、前連結会計年度に比べ4,217百万円増加しました。これは純資産の控除項目である自己株式の減少2,147百万円、利益剰余金の増加1,059百万円並びに資本剰余金の増加944百万円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期通期の連結業績予想につきましては、当第3四半期までの業績等を踏まえ、平成29年5月12日に公表の業績予想値を修正しております。詳細は、本日別途発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(平位:日刀口)
	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9, 424	7, 837
受取手形及び売掛金	18, 352	16, 673
製品	1,809	1,652
仕掛品	1, 112	1, 022
原材料及び貯蔵品	9, 350	9, 748
繰延税金資産	351	360
その他	4, 050	2, 269
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	44, 448	39, 560
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10, 737	10, 363
機械装置及び運搬具(純額)	10, 658	11, 032
工具、器具及び備品(純額)	3, 765	3, 597
土地	4, 445	4, 440
その他(純額)	1, 829	1, 848
有形固定資産合計	31, 437	31, 282
無形固定資産		
のれん	37	23
特許権	687	593
その他	1,092	1,092
無形固定資産合計	1,817	1, 709
投資その他の資産		
投資有価証券	2, 414	2, 795
繰延税金資産	320	289
その他	830	692
貸倒引当金	△120	△7
投資その他の資産合計	3, 444	3, 769
固定資産合計	36, 699	36, 762
資産合計	81, 148	76, 323
	-	

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14, 561	12, 581
短期借入金	11,889	9, 913
1年内返済予定の長期借入金	5, 288	4, 230
1年内償還予定の社債	340	170
未払法人税等	449	302
賞与引当金	832	416
役員賞与引当金	104	65
製品保証引当金	125	125
その他	8, 112	6, 981
流動負債合計	41,703	34, 786
固定負債		
長期借入金	9, 784	7, 517
繰延税金負債	94	463
退職給付に係る負債	3, 069	2,870
役員退職慰労引当金	509	489
その他	268	261
固定負債合計	13, 726	11,601
負債合計	55, 429	46, 387
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 206	3, 206
資本剰余金	4, 127	5, 072
利益剰余金	22, 925	23, 984
自己株式	$\triangle 2,484$	△336
株主資本合計	27, 775	31, 927
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	900	1,012
為替換算調整勘定	△2, 987	△3, 041
退職給付に係る調整累計額	30	37
その他の包括利益累計額合計	$\triangle 2,056$	△1, 991
純資産合計	25, 718	29, 935
負債純資産合計	81, 148	76, 323

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
売上高	95, 103	85, 073
売上原価	84, 673	77, 062
売上総利益	10, 430	8,010
販売費及び一般管理費	5, 567	5, 682
営業利益	4, 862	2, 328
営業外収益		
受取利息	48	47
受取配当金	51	58
投資不動産賃貸料	49	49
持分法による投資利益	13	15
為替差益	_	198
雑収入	269	108
営業外収益合計	431	477
営業外費用		
支払利息	309	265
為替差損	463	_
雑損失	192	108
営業外費用合計	965	374
経常利益	4, 329	2, 431
特別損失		
投資有価証券評価損	<u> </u>	0
特別損失合計		0
税金等調整前四半期純利益	4, 329	2, 430
法人税等	769	1, 167
四半期純利益	3, 560	1, 263
非支配株主に帰属する四半期純利益		
親会社株主に帰属する四半期純利益	3, 560	1, 263

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

-		前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
	四半期純利益	3, 560	1, 263
	その他の包括利益		
	その他有価証券評価差額金	188	112
	為替換算調整勘定	$\triangle 3,939$	$\triangle 54$
	退職給付に係る調整額	0	6
	その他の包括利益合計	△3, 750	65
	四半期包括利益	△190	1, 329
	(内訳)		
	親会社株主に係る四半期包括利益	△190	1, 329
	非支配株主に係る四半期包括利益	-	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年12月1日開催の取締役会決議に基づき、平成29年12月20日を払込期日とする公募による自己株式の処分(一般募集)を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が944百万円増加、自己株式が2,147百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において、資本剰余金が5,072百万円、自己株式が336百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計 適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

- I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		合計			
	日本	北米	中国	東南アジア	口車
売上高					
外部顧客への売上高	26, 699	49, 536	16, 278	2, 589	95, 103
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4, 566	369	1, 996	4, 221	11, 152
計	31, 266	49, 905	18, 274	6, 810	106, 256
セグメント利益	324	2, 490	1, 781	378	4, 974

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4, 974
セグメント間取引消去	△100
その他の調整	△10
四半期連結損益計算書の営業利益	4, 862

- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				∧ ∌1.
	日本	北米	中国	東南アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	25, 409	37, 718	19, 594	2, 350	85, 073
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4, 280	26	2, 625	3, 440	10, 372
計	29, 689	37, 744	22, 220	5, 791	95, 445
セグメント利益 又はセグメント損失 (△)	324	△313	2, 499	△125	2, 384

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2, 384
セグメント間取引消去	△66
その他の調整	10
四半期連結損益計算書の営業利益	2, 328

(重要な後発事象)

第三者割当による自己株式の処分

当社は、平成29年12月1日開催の取締役会において、みずほ証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連して、同社を割当先とする第三社割当による自己株式の処分を決議し、平成30年1月17日に払込が完了しました。

(1) 処分株式の種類及び数普通株式 475,000株(2) 払込金額1株につき 974.30円(3) 払込金額の総額462,792,500円(4) 申込期日平成30年1月16日(5) 払込期日平成30年1月17日